市町村が管理する既設橋梁の維持管理(その1) -市町村職員を対象とした講習会の開催-

近畿建設協会 〇林 正一 山本幸雄 黒谷 努 災害科学研究所 東山浩士 古市 亨 松井繁之

1. はじめに

膨大な数の橋梁を管理している市町村においての問題点として、財政不足、技術職員の不足、専門的知識の蓄積や伝承不足などが挙げられている。このような現状を踏まえ、著者らは平成26年度から市町村職員を対象に技術支援・インハウスエンジニアの育成を目的とした室内講習・現地調査講習を実施してきた¹⁾. また、平成28年度には、著者らの支援活動の充実を図るべく、市町村の橋梁維持管理における現状の課題と問題点を抽出するためのアンケート調査²⁾を実施し、その結果を踏まえた「道路管理者のための中小規模橋梁の維持管理ハンドブック」³⁾を作成した。

本稿では、このハンドブックを活用して平成 29 年度に実施した市町村職員向け講習会の実施状況と 実施後に行ったアンケート調査結果について紹介する.

2. ハンドブックの概要

本ハンドブックは17名の大学・高専教員および橋梁技術者により分担執筆され、上部構造および下部構造について、中小規模橋梁の維持管理に主眼をおいた数多くの事例写真が掲載されている。ハンドブックの目次を図ー1に示す。第4章以降は平成28年度に実施したアンケート調査の結果2)から、市町村職員からの要望が高かった内容を反映したものである。

3. 市町村職員への講習会の実施とアンケート結果

3.1 講習会実施状況

本ハンドブックを活用して平成29年度に実施(共催を含む)した市町村職員向け講習会の実施箇所を図-2に示す.講習会の内容は,各市町村が抱える状況やニーズに応えられるように,事前に市町村職員あるいは各府県の道路メンテナンス会議と調整を行い,その要望を踏まえた構成とするように務めた.

第1章 橋梁の現状と維持管理の課題

第2章 変状の種類と劣化・損傷機構の基本

第3章 点検・調査のポイント

第4章 健全性の診断

第5章 補修・補強と施工における留意点 第6章 補修・補強の積算における留意点 第7章 対策優先順位決定手法の1事例(案)

図-1 ハンドブックの目次

【平成 29 年 10 月 30 日】但馬地域(3 市+県)における橋梁の症 例検討会及び地区講習会

【平成 29 年 11 月 2 日】第 4 回福井県道路メンテナンス研修 (13 市町+県) 技術講習会, 大阪府泉北・泉南地域 (8 市町+府) 管内橋梁技術研修会

【平成 29 年 12 月 19 日】八尾市管理対象橋梁の維持管理に関する研修会

【平成29年12月22日】第2回和歌山県インフラメンテナンス 研修(9市町+県)

【平成 30 年 2 月 19 日】平成 29 年度奈良県橋梁点検講習会(11 市町村+県)

【平成30年2月23日】第5回福井県道路メンテナンス研修(6市町+県)技術講習会

図-2 講習会実施箇所





写真-1 講習会実施状況

従って、各地で実施した講習会の内容は画一されたものではなく、ハンドブックの各章・節を要望に応じて執筆者が分担して講師にあたった。講習会の実施状況の一例を**写真-1**に示す。

さらに、対象橋梁を選定した現地点検・診断を実施した箇所もあり、写真-2に示すように、市町村職員とともに点検・診断を実施し、写真-3に示すようにグループディスカッションや診断結果の発表を行ってもらった。また別の講習会では、懸案とな

キーワード 市町村,中小規模橋梁,維持管理,講習会

連絡先 〒540-6591 大阪市中央区大手前 1-7-31 近畿建設協会 TEL 06-6941-3413





写真-2 対象橋梁の点検・診断実施状況





写真-3 意見交換会実施状況

っている橋梁の症例を発表して頂き,診断・評価, 対策案についての意見交換を行った.

3.2 アンケート結果

各地での講習会終了後に、参加した市町村職員お よび府県職員 48 名に簡単なアンケート調査を依頼 した. 図-3 は、「講習会全体の感想」であり、86% の参加者が「とてもよかった」あるいは「よかった」 と回答している. 開催箇所によって講習会の内容は 異なっているが、その内容について事前に調整して いることも評価されているものと推察する. 図-4 は、「ハンドブックの内容」についてであり、こちら も88%の参加者が「とても役立つ」あるいは「役立 つ」と回答している. 図-5は、「講習会の内容」に ついてであり、86%の参加者が「とてもよかった」 あるいは「よかった」と回答している. また、「同様 の講習会に参加していない同僚に参加を勧めるか」 については、77%の参加者が「是非勧める」あるい は「勧める」と回答しており、今後も継続的な支援 活動を進めていきたいと考えている. また, その他 として,「もう少し詳細に聞きたかった」,「症例検 討が有意義であった」などの要望があった. これら の要望を踏まえ、今後も受講者側のニーズに応じた 講習会の内容を検討していきたい.

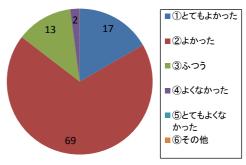


図-3 講習会全体の感想

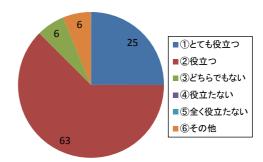


図-4 ハンドブックの内容

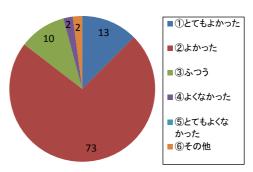


図-5 講習会の内容

4. まとめ

本稿では、新たに作成した中小規模橋梁の維持管理ハンドブックを活用して実施した市町村職員向け講習会について紹介した。今後も受講者側のニーズに応じた講習会を通して市町村職員への技術支援を進めていきたいと考えている。

謝辞

講習会を実施するにあたり、ご協力いただきました府県職員・市町村職員、道路メンテナンス会議の 方々に謝意を表します.

参考文献

- 1) 山本ら:市町村が管理する既設橋梁の維持管理<市町村 に対する維持管理を行うためのサポート体制>,土木学 会第71回年次学術講演会概要集,VI-676, 2016.9.
- 東山ら:市町村の橋梁維持管理における課題と問題点の抽出,土木学会第72回年次学術講演会概要集,VI-664,pp.1327-1328,2017.9.
- 3) 市町村の橋梁維持管理研究会編著: 道路管理者のための 中小規模橋梁の維持管理ハンドブック,近畿建設協会, 2017.8.